

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。ご意見をお聞かせください。



# しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会  
News

第67号

2017年 6月 9日  
編集責任者 元木計文  
047-355-8526  
部内資料

## こんな政治、いつまで続けさせますか!

■「共謀罪」衆院で強行採決 19日夜、国会正門前で大規模抗議行動!  
【しんぶん赤旗 5月20日版より】



歴史の彼方に消えたかと思われていた「教育勅語」という亡霊が、世上をにぎわせています。戦後まもなく国民と国会により完全に否定されたものだったはずですが。それは、朕（ちん・天皇）が臣民に命じたお言葉でした。軍国の国民を精神的に支配する重要な手段のひとつとしてありました。それを安倍首相やメガネの女性の防衛大臣様は、枝葉末節を肯定することにより、全体を称揚するという見苦しいごまかしで擁護しました。

国会では、国民を支配する道具として「共謀罪」法案が緊迫の度を高めています。そして何よりも、安倍首相は憲法改悪を目の前の目標として打ち出し、暴走中です。戦前回帰という非常に特異な国家観を国民に押し付けようとする安倍政治と、異を唱えることのできない自民党、それを先導している役割の宗教政党・公明党の政治を終わらせ、私たちの手に取り戻さなければなりません。



発端となったのは大阪・豊中の森友事件でした。これは、本質として「日本会議」つながりのうすぎたない企てだったようです。あわよくば公権力を利用して静かにその勢力

物言わぬは、物言えぬにつながります。



■「共謀罪」は民主主義の脅威!  
5月31日夜 15団体が廃案求め日比谷野外音楽堂で集会  
【しんぶん赤旗 6月1日版より】

を拡げていきたい両者の動きが表面化してしまい、これはまずいと判断した権力側が、一転、籠池氏をつぶしにかかったというのがその真相でしょう。またこの中で安倍首相夫人が5人もの国家公務員を引き連れた「私人」としてうごめいていたということも明らかになりました。本来、奥ゆかしい概念の日本語であったはずの付度（そんたく）という言葉も、よごれたはやり言葉にしてしまいました。

おりしも、7月2日投開票で東京都議選が行われようとしています。都政は都政で豊洲新市場移転をめぐる大問題もあり、都民の関心が高まっています。



■東京都議選・池袋駅前  
憲法、築地、福祉・暮らしの三大争点を志位委員長が訴えました  
【しんぶん赤旗 6月4日版より】

以降の衆院選、参院選にも大きい影響を及ぼす都議選。隣町の私たちにできることもあるかと思われれます。劣化した政治の状況を打破するのは、私たち個人にかかっています。

そして、まったく同じパターンで愛媛・今治の加計学園疑惑が浮上しています。政治の私的専横ここに極まれりということです。

どうか日本共産党の都議選勝利に、現状変革に、お力添えをお願いいたします。

‘17・6月 元木計文

### ▶ 市民と野党の共同街頭宣伝 ◀

市川・浦安市民連合（正式名称「千葉県第5区市民連合」）は、市民の力で衆院千葉県第5選挙区での非自民・リベラルの統一候補擁立を目指し、4月16日（日）市川市八幡市民会館で結成集会を開催。選挙区内外の市民170人以上が参加。さらに選挙区内で活動する政党・会派（共産、民進、社民、新社会、緑、市民ネット、自由はメッセージ寄稿）が集結。市民連合が正式に発足しました。

本格活動の第一弾として、政党・会派を招いた街頭宣伝が下記日時に行われます。

- 日時 6月11日（日）午後4時～
- 場所 新浦安駅前
- 主催 千葉県第5区市民連合

●東部後援会ははじめ各後援会は、5月から河野ゆりえ候補（江戸川区）の応援に、現地でハンドマイク宣伝・ビラ配布を行っています。6月の宣伝行動は6月15、21日です。

●後援会・読者のみなさん、東京在住のお知り合いの方に支持を広げて下さい。



護憲の風よ吹け



……日本国憲法施行70年記念の日に……  
村上 ますえ

風が吹く  
旗がなびく  
護憲を掲げるとりどりの旗  
五万五千人  
集った人々の堅い意志を  
あなたはあくまで踏みにじるか  
あなたには  
国民の意志の重みが分からないのか

「自分のレガシーづくり」と  
憲法改悪を目論む不遜なあなたには

傾聴と拍手の渦  
心をゆすぶる

海を超えた連帯のことは

政権転換を実現した

つい先ごろのキャンドル運動

オキナワの声は

「共謀罪」先取り 見せしめ逮捕

収監 5ヶ月のリーダー

オキナワは平和憲法抜きにはあり得ない

そうだ

そうだ

平和と人権

危機を体験している沖縄の声は重い

風よ 吹け

護憲の風よ 吹け

旗よ なびけ

七十年の輝ける歴史を伝えて

広がる平和への願いをこめて

風よ吹け

旗よなびけ



■■ 「いいね！日本国憲法—平和といのちと人権を！  
5. 3 憲法集会」（東京臨海広域防災公園） ■■  
— 施行70年の憲法集会 5万5000人が声援 —  
【しんぶん赤旗 5月4日版より】

■ 「憲法変えるな 政治を変えろ」 ■  
— 若者1800人がデモ 新宿 —  
【しんぶん赤旗 5月22日版より】

# 私とこの歌

「死んだ男の残したものは」

美浜・堀野



「死んだ男の残したものは」（谷川俊太郎 詩／武満 徹 曲）を初めて耳にしたのは30代の頃、横井久美子さん（シンガー・ソングライター）と一緒にベトナム・ツアーに行った時。東京大空襲の体験を思い起こしました。

下町・秋葉原育ちの私は真夜中、強い風と火の粉が道を塞ぐ中、姉に手を引かれて逃げました。避難場所の国民学校で一夜を明かし、次の日、小岩に住む伯父が会いに来てくれ、私たち家族は小岩に行くことになりました。もちろん電車は走っておらず、歩いて。

秋葉原から両国、隅田川には、たくさんの方が浮いていました。亀戸駅のガード下には、死んだ人が山のように積み上げられ、平井から新小岩と千葉街道には、2列に並べられた死んだ人たち。途中から姉は私の目を塞ぎました。8歳の私は、亡くなった人をたくさん、たくさん見ました。戦争体験者の一人として、この歌が心に残るのです。

谷川さんの詩は短い言葉の中に、戦争の無残さ、悲惨さ、無意味さが埋め込まれています。死んだ男、女、子ども、兵士、彼ら、歴史…は墓石一つ、着物一枚、思い出一つ残さなかった。でも、生きてる私とあなた、輝く今日と明日、一つ一つ言葉の襞に触れながら、大きな広い心で、命を大切に世界の平和を祈り…そんな思いを込めて、いつか合唱したい曲の一つです。



「死んだ男の残したものは」

詩 谷川俊太郎／曲 武満 徹

- 1 死んだ男の残したものは  
ひとりの妻と ひとりの子ども  
他には何も残さなかった  
墓石ひとつ残さなかった
- 2 死んだ女の残したものは  
しおれた花と ひとりの子ども  
他には何も残さなかった  
着物一枚残さなかった
- 3 死んだ子どもの残したものは  
ねじれた脚と 乾いた涙  
他には何も残さなかった  
思い出ひとつ 残さなかった
- 4 死んだ兵士の残したものは  
こわれた銃と ゆがんだ地球  
他には何も残せなかった  
平和ひとつ 残せなかった
- 5 死んだ彼らの残したものは  
生きてる私 生きてるあなた  
他には誰も 残っていない  
他には誰も 残っていない
- 6 死んだ歴史の残したものは  
輝く今日と またくる明日  
他には何も残っていない  
他には何も残っていない

**止めよう！ 辺野古埋立て  
共謀罪法案は廃案に！**

**6.10 国会大包囲**

日時 2017年 6月10日(土) 14:00~15:30

場所 国会周辺  
(4つのエリアでリレートーク)  
※BBSプラザ・F&Aビル

いまこそ、気持ちをひとつに集まりましょう！

国会大包囲に集まろう！  
■日時 6月10日(土)  
14:00~15:30  
■場所 国会周辺

## 2017 国民平和行進

今年も8月の広島、長崎をめざしてノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキの願いをつないで歩きます。みなさん一歩でも、二歩でも一緒に歩きましょう。

■日時 7月17日(月・祝)  
■集合 東西線浦安駅前  
午後4時半

▶ 浦安駅前・署名活動 → 宮前通り → フラワー通り → 境川沿い → 新浦安駅前・署名活動